

6月定例議会

行政報告（2）

平成20年6月定例議会は、6月18日に開会、7月3日までの会期で開かれました。議会初日には、行政報告と上程された各議案の大綱質疑、また26日、27日には一般質問が行われました。この後、各常任委員会で付託された議案を審議し、最終日に採決が行われました。前号に引き続き6月定例議会の行政報告についてお知らせします。

建設部・水道課関係

■都市計画課

都市計画道路・太田川口線（元町工区）整備事業については、引き続き用地取得及び物件補償契約に向けた交渉を進めており、5月末現在の進捗率は、件数比58%、金額比87%です。

サンコーボラスなかない住宅については、3月末に独立行政法人雇用・能力開発機構から引渡しを受け、4月1日から市営住宅として管理運営を開始しました。なお、5月末現在における市営住宅の入居状況は、特定公共賃貸住宅も含めた全管理戸数610戸に対して、入居戸数572戸、入居率94%です。

阿仁地区の老朽住宅建替事業については、基本設計着手に先立ち、5月27日に対象団地の入居者に対して、事業概要の説明と意見交換会を開催しました。

市の平成19年度建築確認申請総数は、223件で、前年度に比べて10件（5%）の増加でした。

都市公園災害復旧工事2件（米代川河川緑地・北緯40度カントリーパーク）については、雪解けを待つて3月下旬に発注し、繰越事業として6月下旬の工期内完成に向け順調に進捗しています。

■建設課

繰越して事業を実施していた道整備交付金事業・大野台幹線については、5月末に舗装工事が完成しております。市道小様三枚線の舗装工事は、4月末に発注し、9月24日までの工期で施工中です。

道路等の維持管理については、融雪後、舗装路面補修や除雪による破損箇所の補修、雪捨場の清掃、路肩清掃を終えています。また、全国植樹祭の開催にあわせて、傷みが著しく住民要望も多かった2路線の舗装補修

工事を終了しています。

平成19年災の災害復旧工事については、3月末に13件、5月に1件の計14件を1億1055万4500円で発注し、繰越事業として工事を行っています。残りについても早期に発注の予定です。

■下水道課

公共下水道事業については、鷹巣処理区において、高野尻、太田屋敷後及び太田地区の各一部39・9haを、阿仁合処理区において、水無地区、荒瀬地区の一部及び吉田地区の18・0haを、合川処理区において、川井地区の一部0・1haを、4月1日にそれぞれ供用開始しています。これにより下水道供用区域面積は、鷹巣処理区260・8ha、阿仁合処理区89・0ha、合川処理区87・6haです。

公共下水道事業の工事については、合川処理区において、川井地内の面整備工事1件を発注しています。

■水道課

上水道事業については、鷹巣橋添架管補修及び深閑沢地区増圧工事実施設計業務委託の2件を発注しています。また、工事関係は、東横町地区配水管布設工事（PPφ50LⅡ442mm）1件を発注しています。

消防本部関係

■常備消防

市内における平成20年1月から4月まで発生した災害件数は、火災9件。内訳は、建物火災3件、林野火災2件、その他火災4件です。

建物火災では、住家全焼2棟、ぼや1棟、非住家全焼1棟、部分焼5棟、ぼや1棟です。損害額は、3018万3千円で、昨年同件数で2件の減、損害額では2億146万8千円の減です。また、火災によるけが人は中等症2人です。

救急救助件数は、救急が439件で昨年同期25件の増、搬送人員は415人でした。また、救助は12件の出場があり、その内3件で活動し3人を救助しています。



▲鷹巣中央公園で行われた消防団・婦人消防隊による一斉放水訓練

市町村消防の広域化については、県の広域化推進計画に基づき、対象となる3消防本部を構成する3市1町1村の第1回事務担当者会議が開かれ、平成24年度末の新消防本部設立に向け、基本方針等を盛り込んだ運営計画策定に向け、取り組んでいます。

■非常備消防

平成19年度消防功労者表彰式において、当市消防団が9・17豪雨災害の水防任務で、消防功労団体として県知事表彰を受賞しました。

春の火災予防運動初日の4月6日、支団ごとに一斉放水訓練、消防車による予防広報パレード、小型ポンプ等機械器具の点検を実施しました。

平成20年度全国水防大会では、席上、当市消防団が表彰されました。第3回東北水防技術競技大会が5月31日に花巻市で開催され、県代表として合川支団が出場しました。

教育委員会関係

■総務課

長期山村留学「まことび学園」は、16期生として小学生男子3人、中学生女子1人の入園生を迎えてスタートしました。

合川学童研修センターでは、県の委託事業として、ストレスなどを抱



▲市内16校で行われた入学式（写真：鷹巣小）

■高校教育課

平成20年度合川高等学校の入学式が4月8日に行われ、普通科28人、情

えた県内外の小中学生を対象に「あきたリフレッシュ学園」事業がスタートし、首都圏でのPRや募集活動を展開しています。

竜森小学校は、来年度鷹巣南小学校へ統合になることから、閉校に向けた諸準備を進めています。

■義務教育課

平成20年度市立小中学校、幼稚園の入学・入園式が4月4日から7日までに行われ、幼稚園15人、小学校248人、中学校297人の新入生を迎えました。5月1日現在の小学校16校の児童数は1726人（112学級）、中学校5校の生徒数は960人（35学級）です。

報ビジネス科16人、介護福祉科22人の計66人が入学しました。5月1日現在の生徒数は、計182人で、科別では普通科71人、情報ビジネス科54人、介護福祉科57人です。

19年度の介護福祉士国家試験では、介護福祉科生徒28人が受験し、合格者は25人、89・3%の合格率で、全国福祉系高等学校合格率57・5%を大幅に上回っています。

■生涯学習課

4月23日の子ども読書の日に、北秋田市鷹巣図書館が、子どもの読書活動優秀実践図書館として文部科学大臣表彰を受賞しました。子どもの読書推進活動が評価されたもので、図書館活動に協力いただいた方々に感謝しています。

高齢者大学は、高鷹大学330人、合川ことぶき大学79人、森吉大学100人、前田寿大学50人、阿仁生き活き大学53人、計612人の受講生が生涯学習に励んでいます。

放課後子ども教室については、小学生の放課後における安全安心の確保と体験活動を通して豊かな心を育てるため、市内14か所の児童館等でスタートしています。

■公民館

各公民館では、市民の学習や交流を深める場として定期講座を企画し、

多くの受講生を迎え活動が始まりました。

今年度は、中央公民館及び鷹巣地区公民館23講座、合川公民館5講座、森吉・前田公民館7講座、阿仁公民館9講座の合計44講座が開講しています。

■スポーツ振興課

第46回河田杯マラソン大会が、4月19日に市役所本庁舎前をスタート・ゴールとするコースで開催され、1・5キロから10キロまでの4コースを市内外の小学生から一般まで180人が参加し、健脚を競いました。

北秋田市民ブルの平成19年度利用者数は、プールに2万5943人、トレーニングルームに7250人の合わせて3万3193人でした。月平均利用者は、2766人/月で、前年度より120人/月ほど増加しています。



▲好天の下開催された第46回河田杯マラソン大会